



学校だより

阿見No. 1

# あみいち!

令和3年5月25日(火)

2021年度 第2号

阿見町立阿見第一小学校

(文責 小林 正敏)

## 心温まる、とてもうれしいお電話をいただきました!

過日、近隣にお住まいの方から、日常での出来事について、心温まる、とてもうれしいお電話をいただきました。

ある日、歩道を歩いていると、前から、自転車に乗って近づいてくる3人の子供たち。そのまま歩いて行くと…。その3人の子供たちは、わざわざ自転車を降りて、端に寄って道を譲ってくれたばかりか、明るく、元気な声であいさつまでしてくれて、とてもすがすがしい気持ちでいっぱいになりました。名前や学年は分かりませんが、本当にいい子たちに出会えてうれしくて、ぜひ、学校にお伝えしたいと思い、お電話しました。

という内容のお電話でした。

このようなすてきなお子様に育ててくださっているおうちの方に、そして、いつも温かい目で子供たちを見守ってくださっている地域の方に、心から感謝を申し上げます。ありがとうございます。



## 子供たちの安全・安心な生活のために、御協力をお願いします!

### ☆自転車乗車時のヘルメット着用をお願いします! ☆

「自転車への乗車時、重大事故を防ぐためにヘルメットの着用を!」が叫ばれ始めてかなりの年月が経ちます。本校でも、自転車に乗る際に、ヘルメットを着用する児童が増えてきてはいますが、まだまだ着用率が高いとは言えない状況が続いています。

子供たちの重大事故を防ぐために、全員の子が、自転車に乗る際にヘルメットを着用できるよう、御協力をお願いいたします。

- ・自転車死亡事故の64%は「頭部の損傷」によるもの。
- ・自転車事故死者のうち、ヘルメットを着用していれば、「75%の方の命が助かった。」と推測するデータもある。

右の写真は、「ヘルメットをかぶっていないければ、死亡していたと推定される大きな事故が発生しました」との標題で紹介されていたものです。

【事故の概要】車と自転車が正面衝突! 自転車の利用者は、ヘルメットをかぶっていたため、頭部に大きな損傷はありませんでした。

〈愛媛県庁ホームページから(右写真も同じ)〉

※ヘルメットを着用しない理由として、「子供がかぶりたいがらないから」、「恥ずかしいから」が多くを占めているとのことです。理由はどうであれ、重大事故が起きてからでは手遅れです。どうか、自転車乗車時のヘルメット着用を、御理解と御協力をお願いいたします。



《自動車の損傷状況》



《ヘルメットの損傷状況》

### ☆通学の際の2つのお願い! ☆

#### 1 黄色い帽子的着用を!

本校では、黄色の帽子をかぶって登下校させていただけるよう、各御家庭にお願いしているところですが、学年が上がるにつれて、帽子をかぶらなかつたり、ゴムひもを首にかけて後ろにぶら下げたりという姿が見られるようになってきています。

黄色い帽子は、「他の色に比べ一番目立つ色で、往来する車両への注意を喚起し、子供たちの安全性が確保できる」ことはもちろん、帽子の着用は、「頭のけがの防止」や「熱中症の予防」につながるものとして推奨されています。

子供たちの安全の確保のために、御家庭におかれましても、お子様に対して、再度お声かけをお願いいたします。

#### 2 通学路を通過して下校を!

地域の方から、「通学路ではない(と思われる)経路を通過して下校する子供を時々見かける」との御連絡をいただきました。

通学路は、子供たちが安全に登下校できるよう、その経路を定めているものです。…と同時に、登下校において、本来の通学路を通過して、万一、けがや事故に見舞われた際は、日本スポーツ振興センターの補償の対象となります(学校管理下)。しかし、本来の通学路以外を通過して通学していた場合、保険の適用外になる場合があります。

子供たちが安全に、かつ安心して通学できるよう、脇道にそれず、確実に通学路を通過して下校するよう、御家庭でもお声かけをお願いいたします。

※本号は、お願いごとが多く申し訳ございません。子供たちの安全・安心を確保するために、御理解、御協力のほど、よろしくをお願いいたします。

※回覧等に際し、個人に関わる情報等の掲載がある場合は、保護者のご同意・ご意向に基づいて掲載しています。